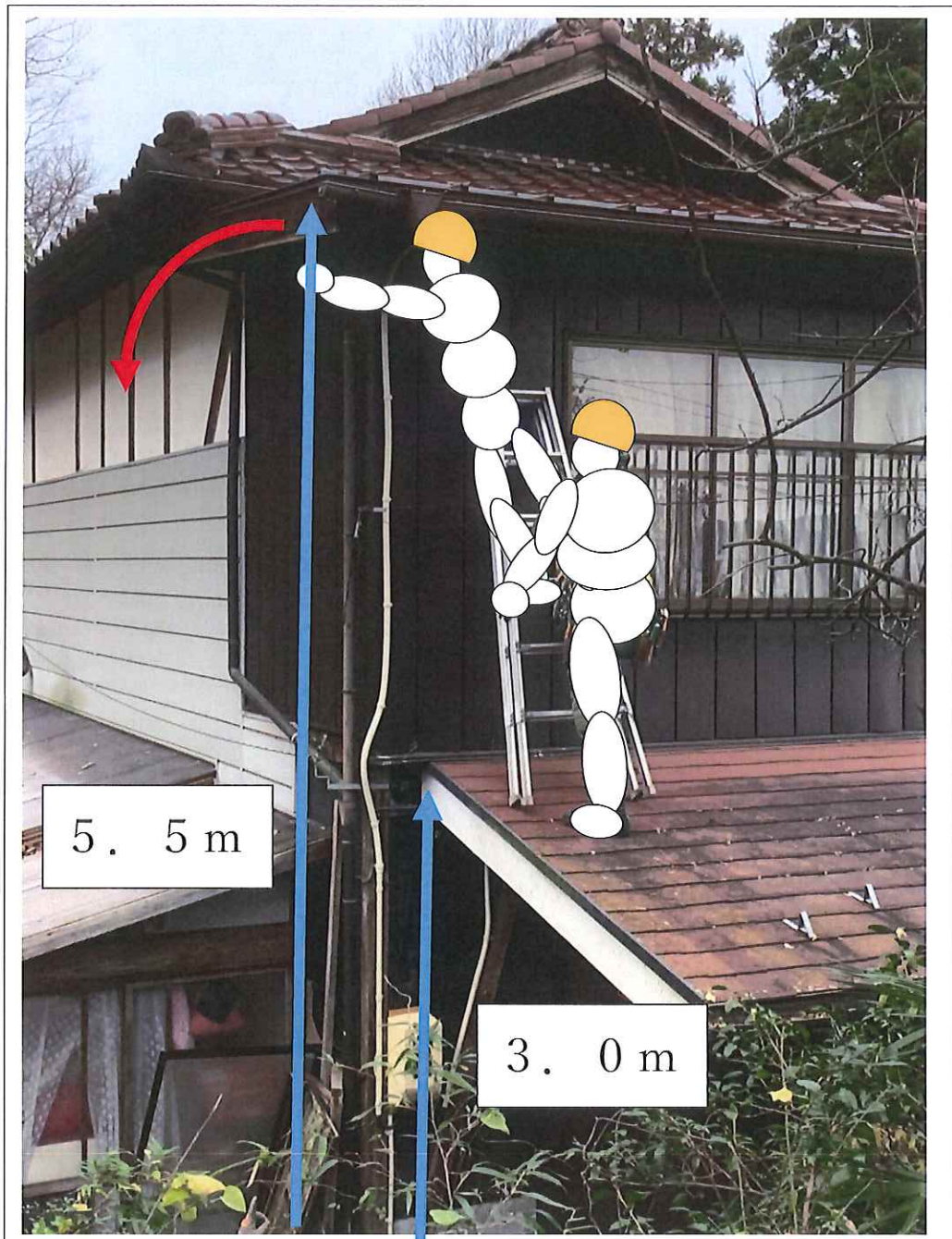


## 事故報告書

		センター	関係者	発行
報告区分	中電関係分・その他			
受信	令和 4 年 11 月 30 日 14 時 15 分頃	報告元		
事故の種類	感電 <b>墜落</b> 災害 交通 その他 (停電)			
判明日時	令和 4 年 11 月 30 日 (水) 晴れ 13 時 45 分頃			
発生日時	令和 4 年 11 月 30 日 (水)			
発生場所	場所	電柱番号		
	<b>長野県 飯田市</b>			
事故の状況				
<b>電灯増設工事に伴う引込線張替工事</b>				
【概要】				
既設引込線撤去作業の際、支持点が奥にあり、左手を伸ばしてDV 碍子を外した弾みで体勢を崩し、高さ 5.5m から落下した (推定)				
〈発生までの経緯〉				
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 13:05 作業現場到着</li> <li>2 被災者を含む 3 名で TBM を実施後、作業を開始した</li> <li>3 作業員 A が撤去する引込線の電柱側を外した後、作業員 B が引込線新設工事に着手した</li> <li>4 新設の作業方法は、作業員 A が電柱側から引込線を上げた後、作業員 B が家屋側を上げた</li> <li>5 このとき被災者は、監督者として監視に従事していた</li> <li>6 作業員 A の引込線接続が完了したため、被災者は重点監視を完了した</li> <li>7 被災者が家屋側の引込線撤去作業の準備を開始したため、作業員 B は監視することを被災者へ伝えた</li> <li>8 作業員 B が梯子を両手片足で押さえ、監督者を兼任した</li> <li>9 13:45 頃、被災者は支持点が奥にあり、左手を伸ばして DV 碍子を外した弾みで体勢を崩し落下した (推定)</li> <li>10 14:00 頃、作業員 B は社長へ連絡した</li> <li>11 14:10 頃、作業員 B は救急車を手配した</li> <li>12 14:15 頃、社長は飯田引込センター代表社員へ連絡した</li> <li>13 14:40 頃、飯田引込センター事務局は検査副長へ連絡した</li> <li>14 14:50 頃、検査副長は支社配電へ連絡した</li> </ol>				



## 【服装】

作業服、編上げ靴、ヘルメット、フルハーネス、安全带、ゴム手袋

原因項目

対策

処置

備考